



2022年3月期 第2四半期決算説明資料

株式会社 LITALICO

[証券コード: 7366]



本資料に含まれる計画、見通し、戦略その他の将来に関する記述は、本資料作成日時点において当社が入手している情報および合理的であると判断している一定の前提に基づいており、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。

実際の業績などは、経営環境の変動などにより、当該記述と大きく異なる可能性があります。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる見通し情報の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

1. 全体サマリ	4P
2. 第2四半期連結決算概要	5P
3. 業績予想 (2022年3月期)	8P
4. 事業方針	11P
5. 事業報告	14P
6. 参考資料	27P

- 上期にて約4億円の投資を実行しつつも、営業利益で23.0%増益。
- 通期業績予想に対しても順調に進捗

決算概要

- 売上高 94.5 億円 (前年同期比+23.0%)
- 営業利益 9.9 億円 (前年同期比+23.0%)
- 当期純利益 3.9 億円 (前年同期比▲5.0%) - 新型コロナウイルスに関連する一時的な費用29百万円を特別損失に計上したことに加えて、一部グループ会社が先行投資期にあることから今期に関しては実効税率が上昇

トピックス

- 2022年3月期第2四半期累計では21拠点を新規出店し、全252拠点へ
- LITALICO ワークス +7 拠点、LITALICO ジュニア +10 拠点、LITALICO ジュニア学習教室 +4 拠点
- プラットフォーム事業の契約施設数は順調に増加
- LITALICOワークス、LITALICOジュニアの新規開設拠点も順調に推移
- LITALICOワンダー、オンラインコースが好調で、コロナ禍において黒字化を達成

業績予想

- 売上高200億円 / 営業利益25億円 / 当期純利益12億円を予想
- 上期に採用やマーケティングの投資が集中しているため、利益は下期に偏重する計画。
なお、上期は約4億円の投資を実行。
- 通期計画に対しては順調に推移。

2. 第2四半期連結決算概要

Consolidated Financial Results

2022年3月期

- 各事業が堅調に推移し、積極的な投資を継続しながらも増収増益を達成
- 通期の業績予想に対して、順調に進捗
- 当期純利益は新型コロナウイルスに関連する一時的な費用29百万円を特別損失に計上したことに加えて、一部グループ会社が先行投資期にあることから今期に関しては実効税率が上昇

(単位：百万円)

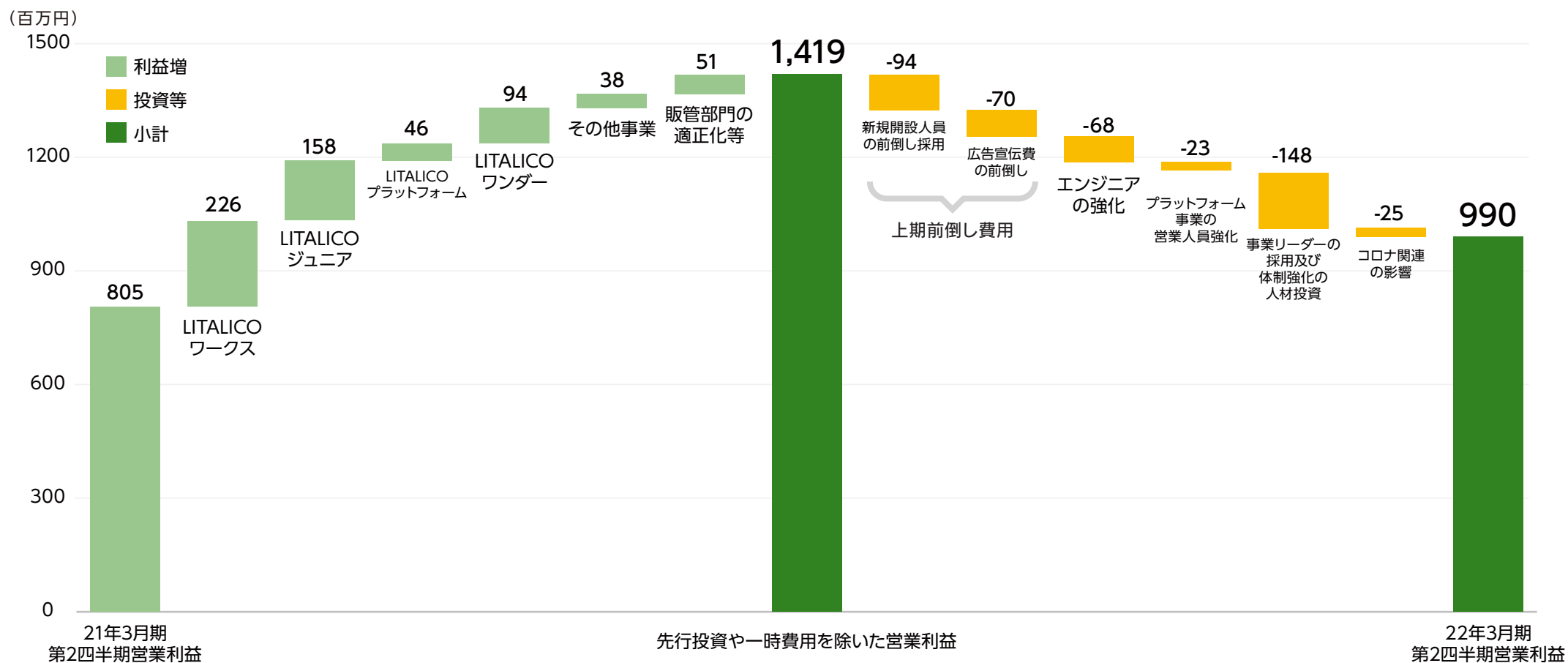
	2022年3月期 第2四半期	対売上比率	前年同期 増減比率	2021年3月期 第2四半期	対売上比率
売上高	9,455	—	+ 23.0%	7,686	—
売上原価	5,881	(62.20%)	+ 19.7%	4,915	(63.95%)
売上総利益	3,573	(37.79%)	+ 29.0%	2,771	(36.05%)
販売費及び一般管理費	2,583	(27.32%)	+ 31.4%	1,965	(25.57%)
営業利益	990	(10.47%)	+ 23.0%	805	(10.47%)
経常利益	865	(9.15%)	+ 26.8%	682	(8.87%)
当期純利益	391	(4.14%)	▲5.0%	411	(5.35%)

※2021/3期以前の財務数値は株式会社LITALICOパートナーズ(連結)のものとなります(以降、全ページについて同じ)

・堅調な事業進捗を受け、積極的な先行投資(合計約403百万円)を実行

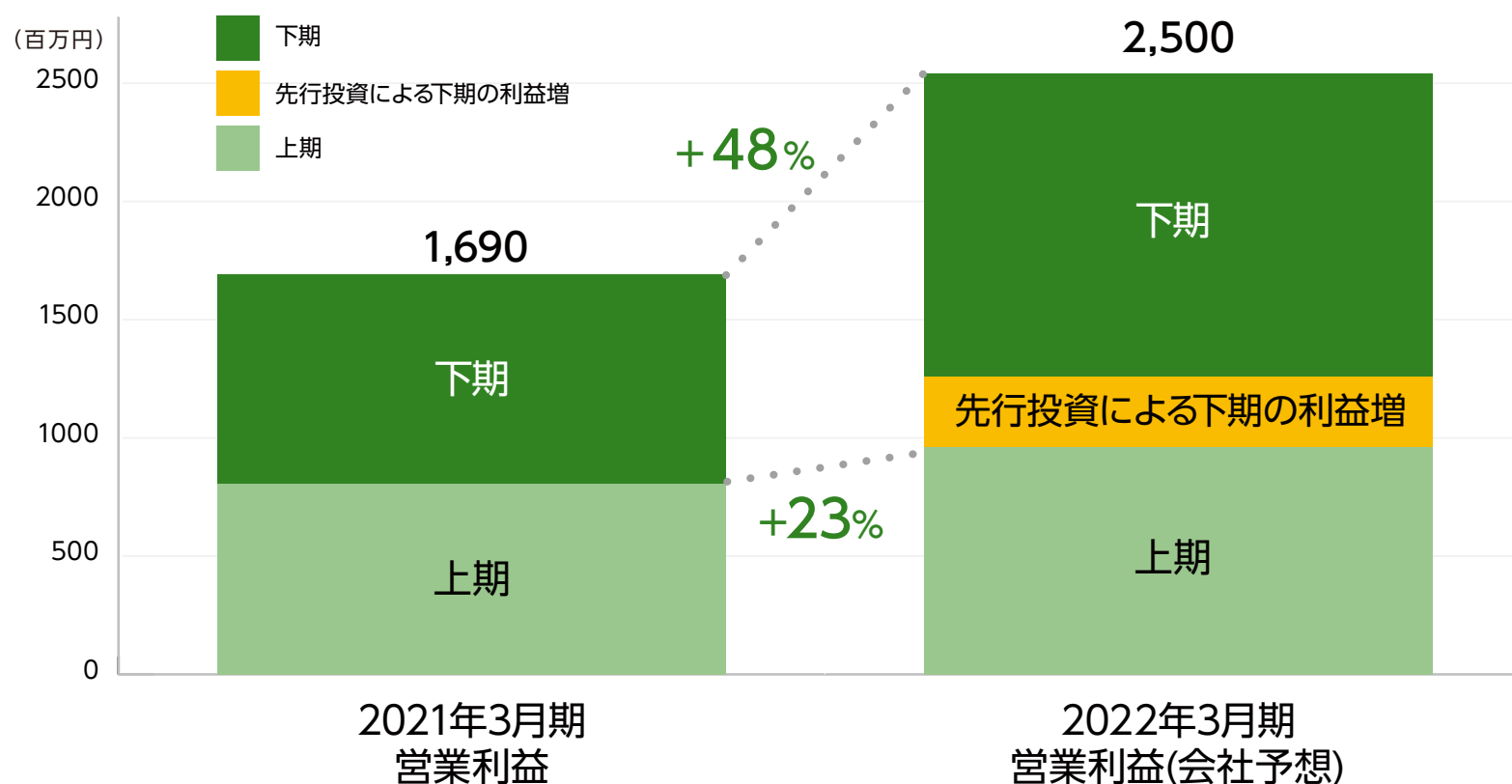
- LITALICO ジュニアの4月一括採用における先行投資約94百万円
- マーケティング機能強化に伴う広告宣伝費の集中投下約70百万円
- プラットフォーム事業拡大に向けた営業人員等の人材育成投資約23百万円
- LITALICO ワークスに向けたエンジニアの増強約68百万円
- 事業リーダーの採用及び体制強化の人材投資約148百万円

・その他コロナ関連の影響で▲25百万円の利益インパクト



・通期予想（営業利益25億円）に対して順調に進捗

・採用やマーケティング等、売上に寄与する投資を上期に集中的に行っているため、下期に成長性が加速



- LITALICOワークス事業は既存店舗、新規店舗ともに順調に推移
- LITALICOジュニア事業は新規出店加速に伴い、先行投資を行いながらも増益
- プラットフォーム事業は営業人員採用育成等の先行投資を行いつつ増収増益
- その他セグメントについては、各新規事業が順調に推移しており、売上が拡大し利益改善

(単位：百万円)

		2022年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	増減率
LITALICOワークス事業	売上高	4,198	3,778	+420	+11.1%
	セグメント利益	1,653	1,426	+226	+15.9%
LITALICOジュニア事業	売上高	3,188	2,701	+487	+18.0%
	セグメント利益	514	475	+39	+ 8.4%
LITALICO プラットフォーム事業	売上高	846	432	+414	+95.7%
	セグメント利益	59	35	+24	+70.1%
その他	売上高	1,221	773	+447	+57.9%
	セグメント利益	▲67	▲170	+102	—

3. 業績予想

Financial Forecasts

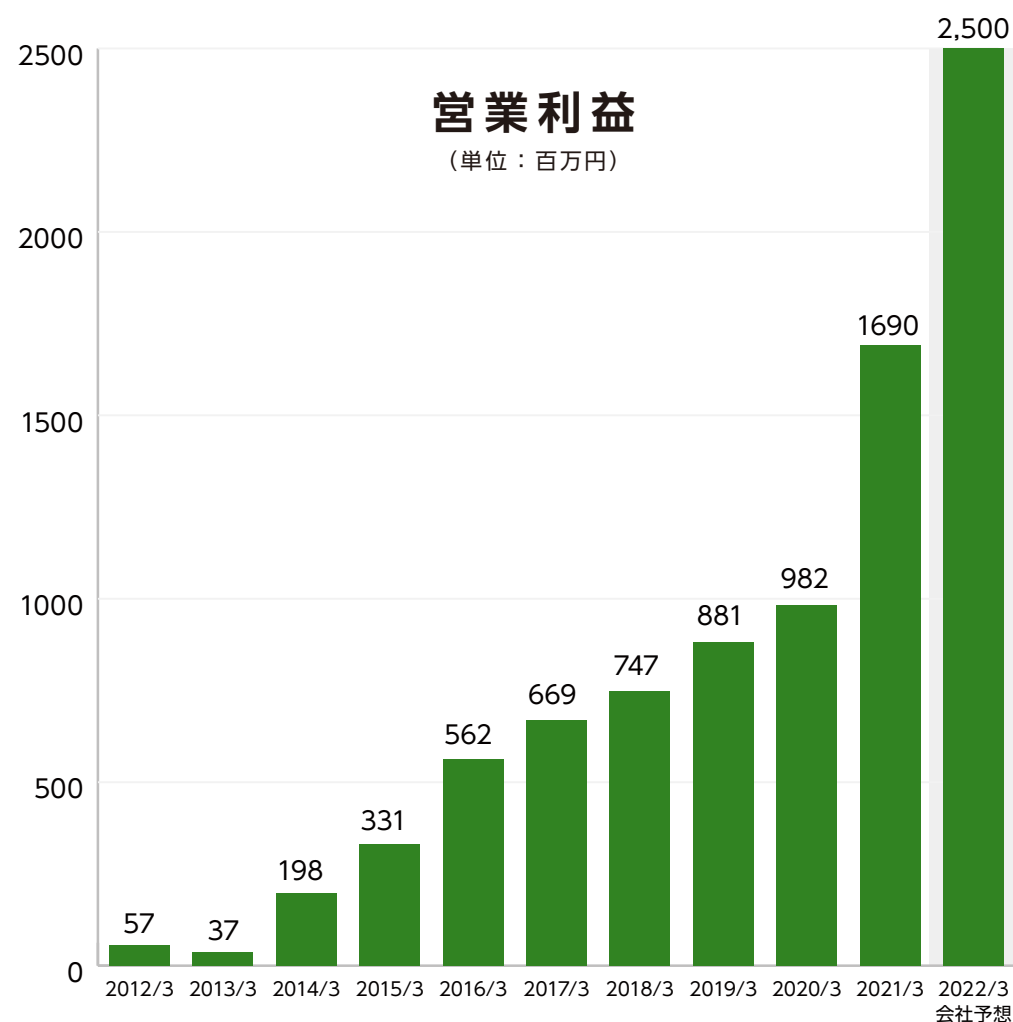
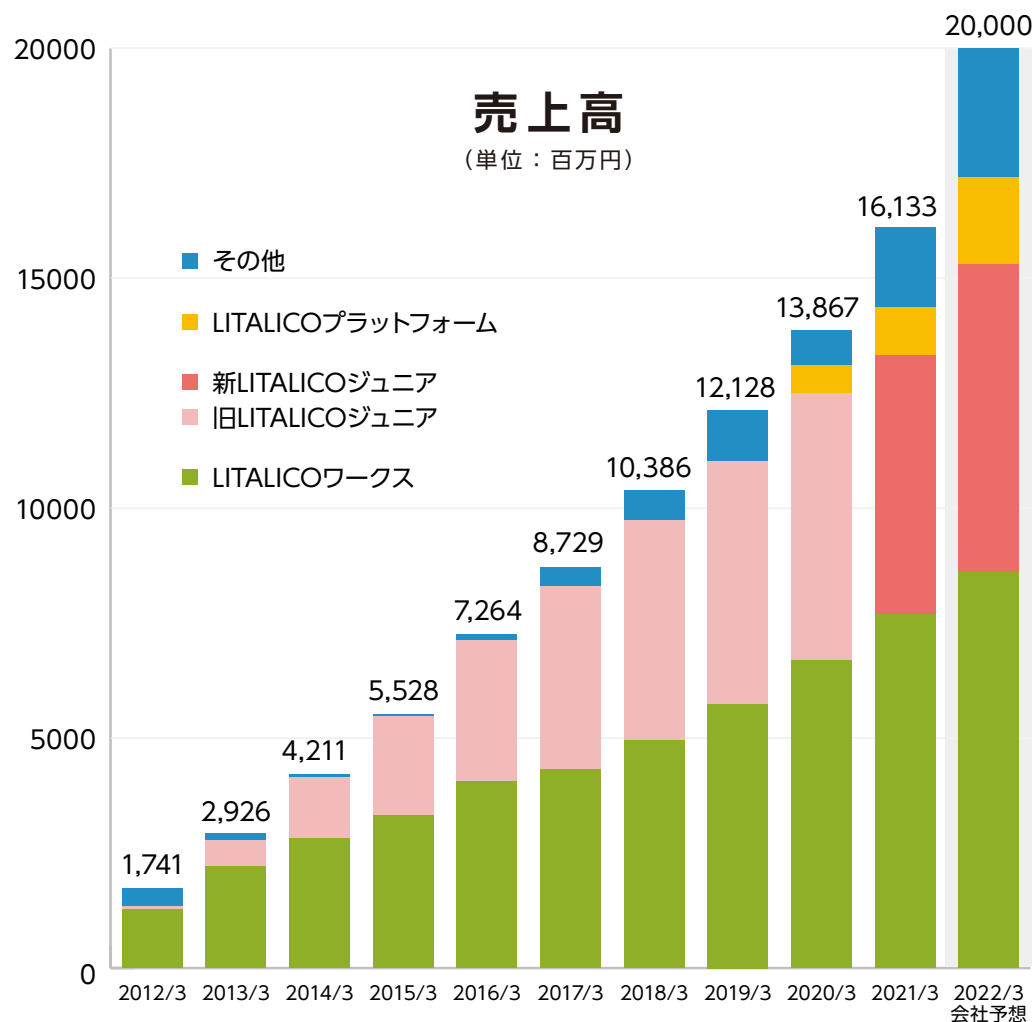
2022年3月期

- 2022年3月期業績予想は売上高200億円/営業利益25億円/当期純利益12億円
- 既存事業の成長性を高めつつ、全事業で黒字化を計画
- LITALICOワークス14拠点、LITALICOジュニア13拠点の出店を計画、出店ペースが加速
- 事業の好調な進捗を受け、今期は特に第2四半期を中心に上期に先行投資が集中

(単位：百万円)

	2022年3月期 業績予想	2021年3月期 実績	増減額 (昨年対比)	増減率 (昨年対比)
売上高	20,000	16,133	+3,867	+24.0%
営業利益	2,500	1,690	+810	+47.9%
経常利益	2,200	1,428	+772	+54.1%
当期純利益	1,200	700	+500	+71.4%

・9期連続の増収増益に向け、進捗は順調



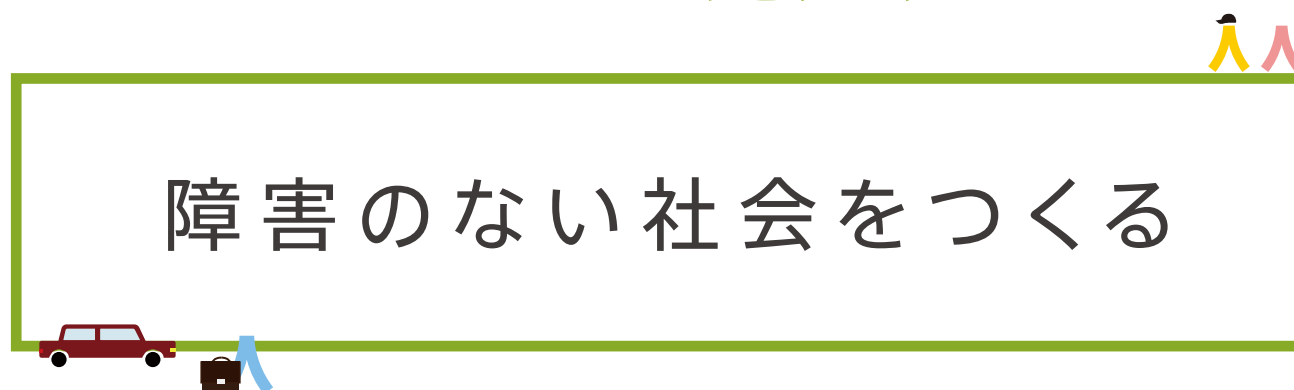
※2021/3より新LITALICOジュニアセグメント(学習教室事業を除いたLITALICOジュニア事業)にて表記しております。
なお、学習教室事業はその他に含まれております。

4. 事業方針

Growth strategy



LITALICO のビジョン



障害は人ではなく、社会の側にある
社会にある障害をなくしていくことを通して
多様な人が幸せになれる「人」が中心の社会をつくる

- BtoC: 自社で高品質のサービスを提供・拡大
- BtoB: 自社のサービスノウハウをプロダクト化し、業界全体にも普及
- 障害福祉領域での支援力とエンジニアリング力を併せ持つことで競争優位を確立
- 今後はデータ分析力、プロダクト開発力を強化



5. 事業報告

Results by business





(障害者就労支援)



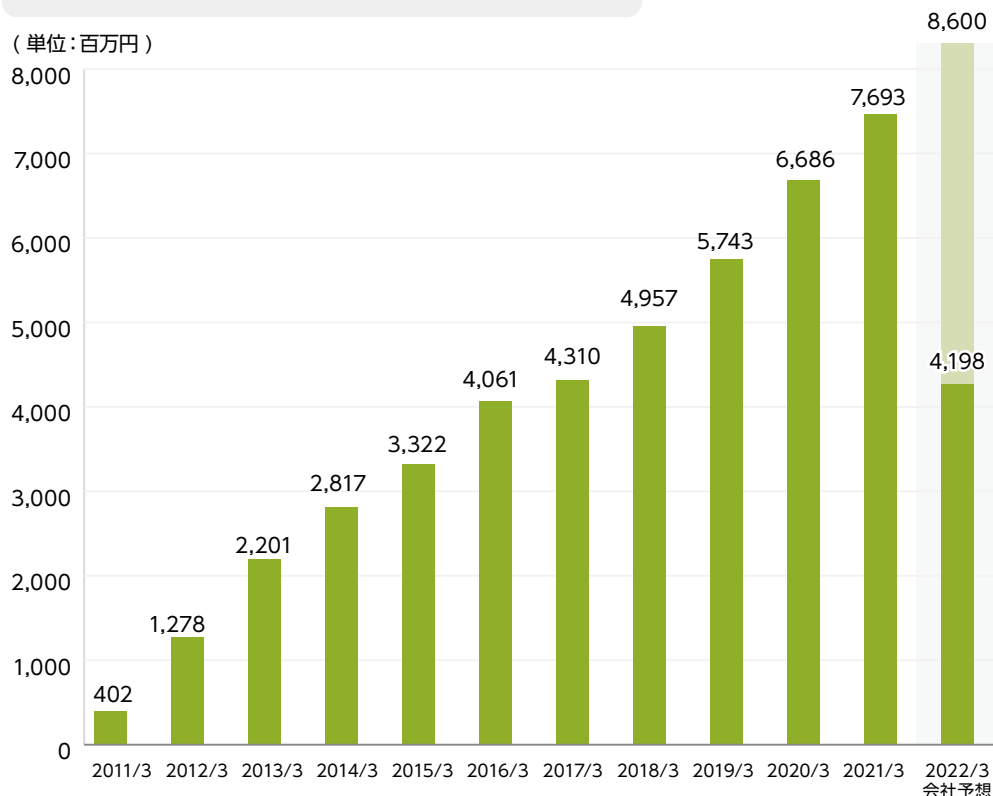
・拠点数 99拠点 (前期末比+7拠点)

・2022年3月期は14拠点の出店を計画

・体制整備ができたことより、新規出店ペースを毎年増加していく

LITALICO ワークス事業の売上推移

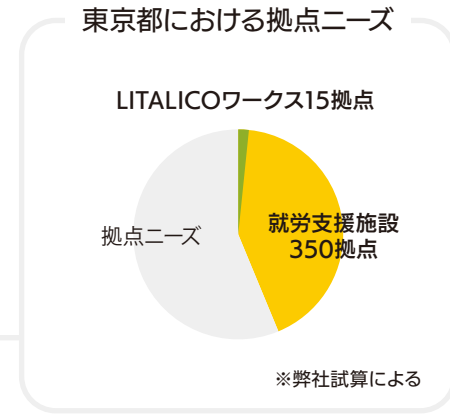
(単位:百万円)



2022年3月期の拠点展開



東京都における拠点ニーズ



就労移行支援事業

今期出店 +7

すすきの (北海道)、松戸西口中通 (千葉)、日暮里 (東京)、横浜西口第2 (神奈川)、名古屋栄 (愛知)、大阪あべの (大阪)、小倉 (福岡)



(障害者就労支援)

・累計就職者数10,964名/6ヶ月定着率88.5%

・法定雇用率の引き上げもあり、過去最大の就職者輩出ペース

・VR技術の活用や支援計画サポートシステムなど、テクノロジーの積極活用を進める

就職実績

第2四半期就職者数

796名 (前年同期比 +225名)

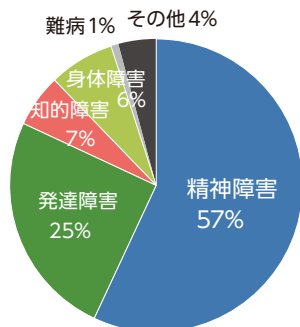
累計就職者数 10,964名

就職後6ヶ月の定着率

88.5%

支援計画サポートシステムの導入

通期就職者の障害種別



・ITを活用し、利用者に適した支援を過去の実績から自動でリコメンドするシステムを開発/導入

・将来的に、より精度の高い支援やマッチングのアルゴリズムを検討する際のデータプラットフォームに





(発達障害児教育)



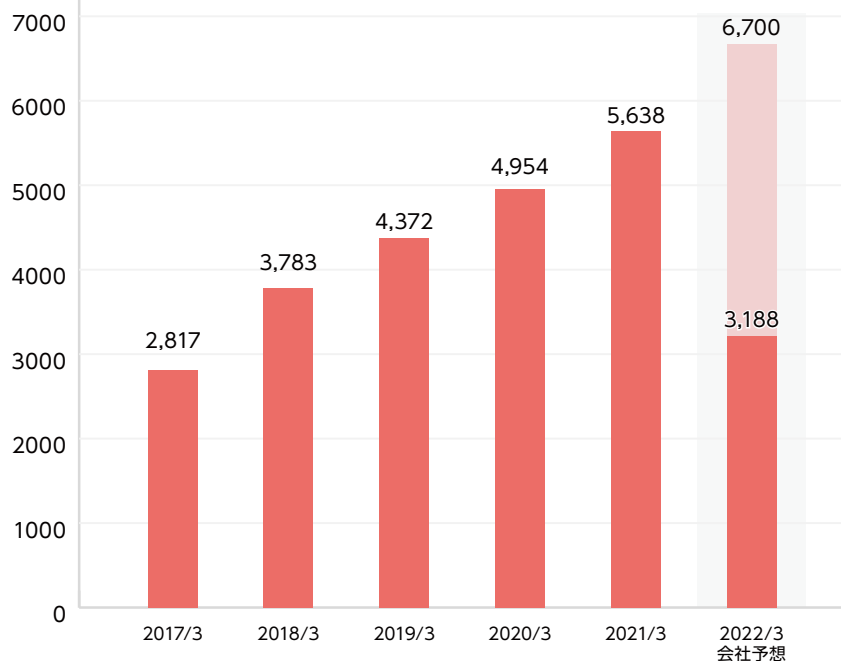
・拠点数110拠点 (前期末比+10拠点)

・LITALICOジュニア事業は新規出店加速に伴い、先行投資を行いながらも増益

・2022年3月期は13拠点の出店を計画。新規出店ペースを毎年増加していく

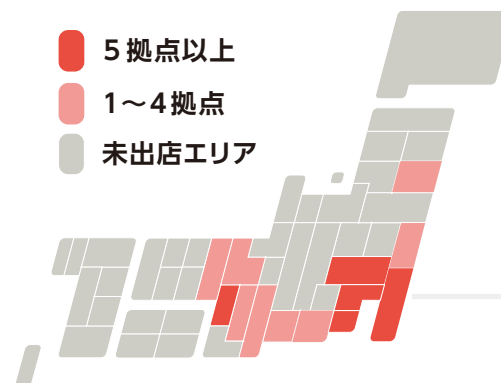
LITALICOジュニアの売上推移

(単位:百万円)

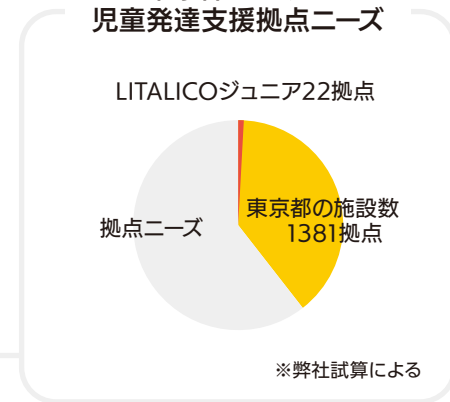


※新報告予定セグメントにて表記しているため過年度ジュニアセグメントと相違あり。

2022年3月期の拠点展開



東京都における児童発達支援拠点ニーズ



児童発達支援

今期出店+10

仙台五橋 (宮城)、鳩ヶ谷・ふじみ野 (埼玉)、行徳 (千葉)、新杉田・反町 (神奈川)、静岡・堺東 (大阪)、姫路 (兵庫)、奈良王寺 (奈良)

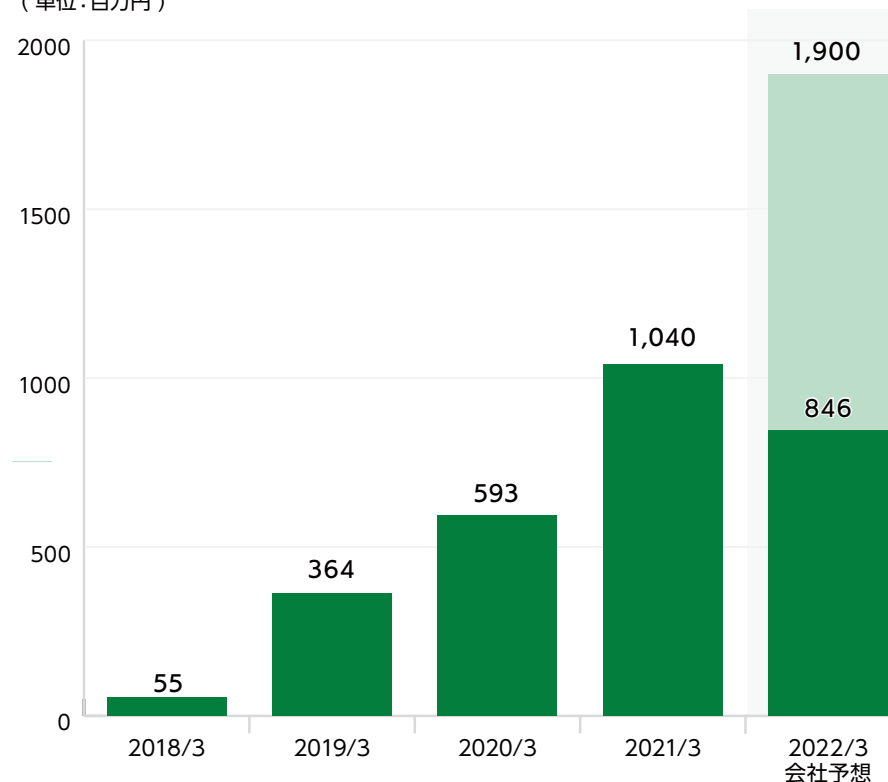


- ・ 昨年同期比で売上96%増
- ・ 営業やサポート人員の採用育成等の先行投資を行いつつ増収増益、成長加速フェーズへ
- ・ 利用者/従事者向けのマッチングメディア、施設向けSaaS事業を展開



売上高

(単位:百万円)

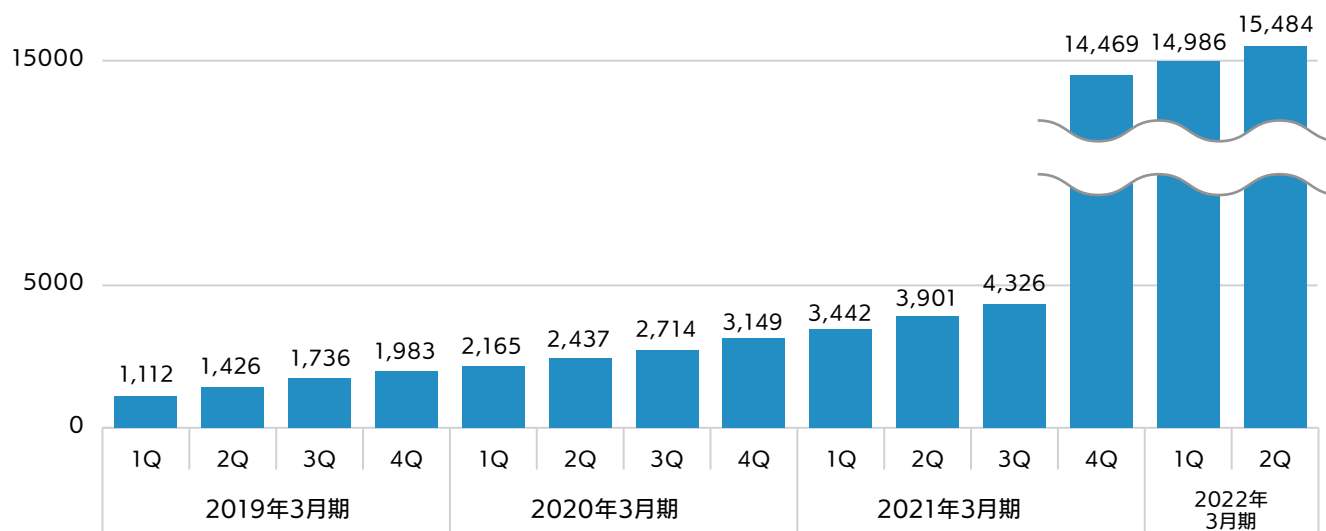




・福祉ソフトとのパッケージ販売を開始し、新規契約事業所数の増加ペースが加速

・LITALICOキャリアの取り扱い求人1.5万件突破

LITALICO プラットフォーム事業の定額課金契約事業所数



※2021年1月末より福祉ソフト株式会社のグループ化※別途成約課金で契約している事業所もあり
 ※別途成約課金で契約している事業所もあり

サービス提供先を順次拡大していく



障害福祉
15万件



学校・保育園
7万件



企業・その他
10万件

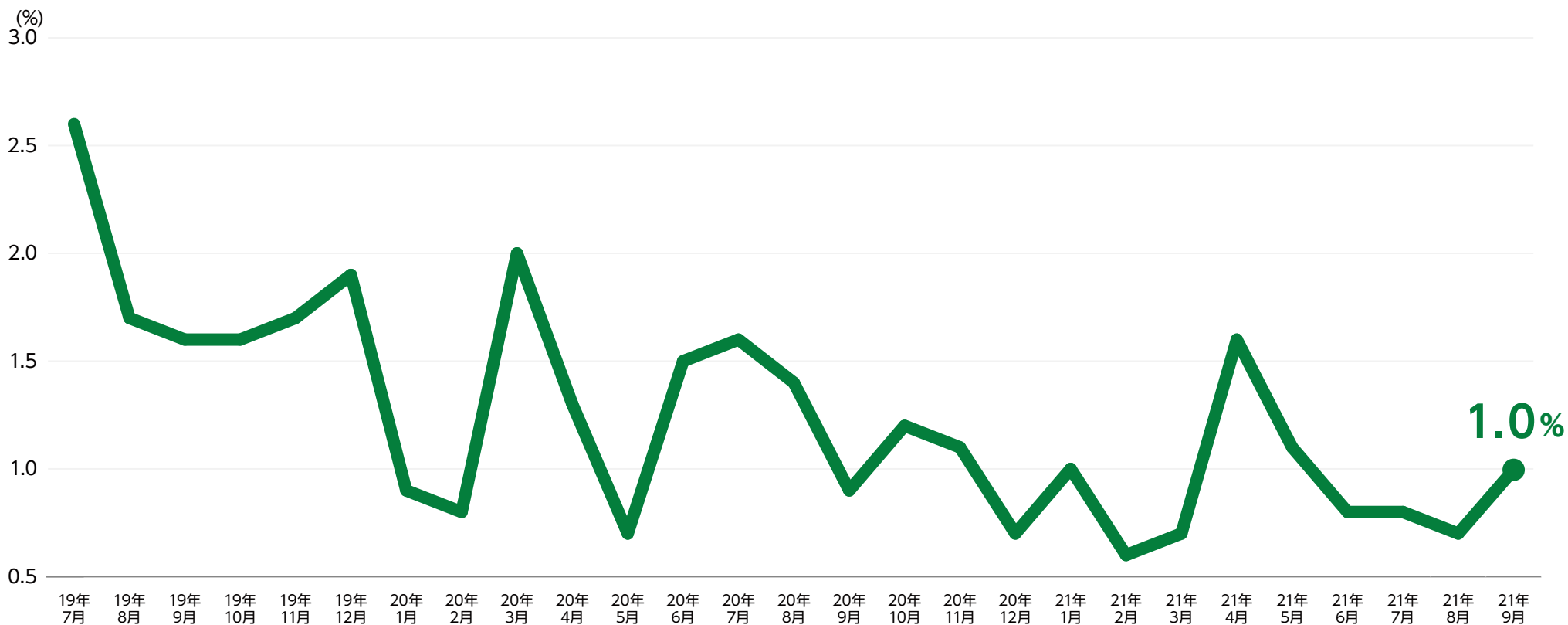


介護
30万件



・月次の解約率は着実に低減傾向

月次解約率推移

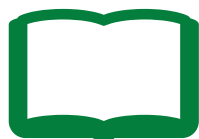


- ・現在は障害福祉、学校・保育園、介護領域にてサービスを展開
- ・提供プロダクトを順次拡充、より高付加価値のサービスを展開
- ・施設運営情報など、あらゆるデータの集約・活用を通じて業界全体の品質向上に貢献

障害福祉施設



請求・運営支援



教育研修支援



ファクタリング



集客支援



採用支援

学校・保育園



教材研修支援



計画作成システム

介護施設



請求・運営支援

・昨年同期比で売上58%増、今期中の黒字転換に向けて順調に推移

100%お客様負担にて、
福祉の枠組みにとらわれないサービスを提供

LITALICOジュニア パーソナルコース

福祉サービスの受給者証がなくても利用できる
発達障害児童向けの教室。
短期集中型で手厚い指導を行うモデルにて展開。

LITALICO ワンダー

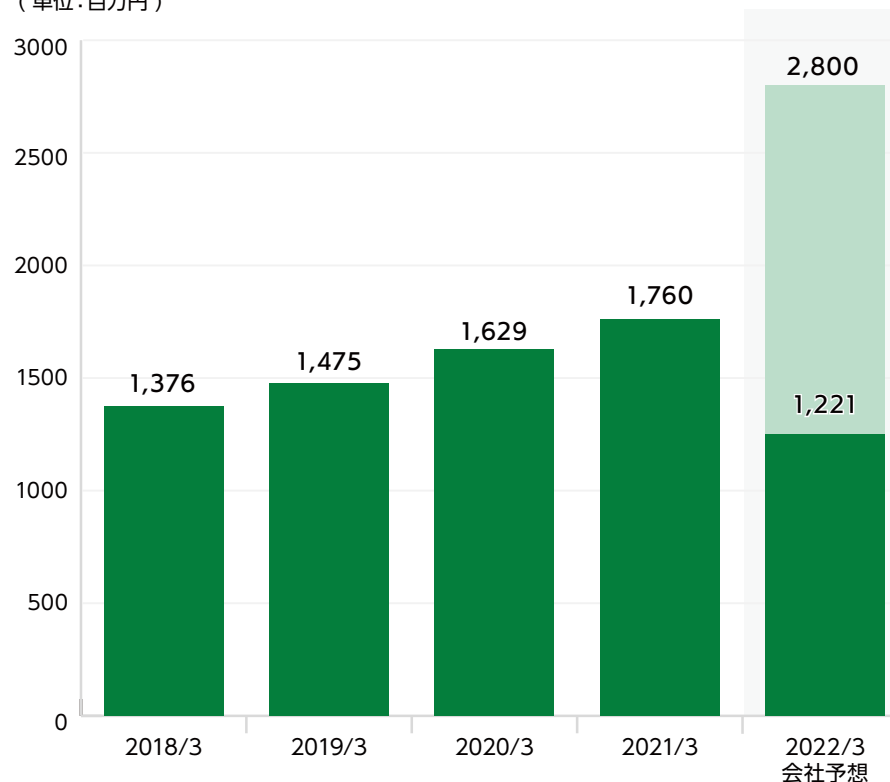
ゲーム作りやロボット製作を通じて
子どもの創造性を伸ばす児童向け
プログラミング教育を教室とオンラインにて展開。

LITALICO ライフ

一人ひとりちがう興味や課題に合わせた情報提供
及びライフプラン設計を支援する
オンラインセミナーや面談を展開。

売上高

(単位:百万円)





(パーソナルコース)



・学習教室は短期集中型のモデル(パーソナルコース)

・収益性の向上により出店再開、26拠点(前期末比+4拠点)

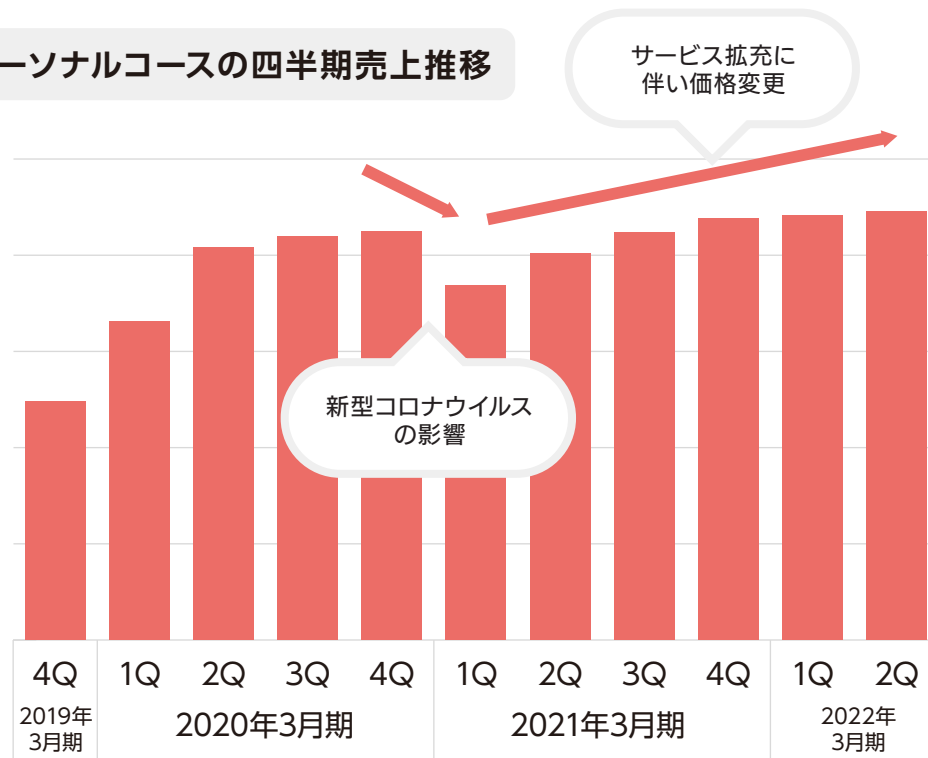
・コロナ影響を鑑み、来期以降の出店加速に向け、採用などの組織体制強化、新規スタッフの育成に注力

学習教室のコース概要



- ・主な対象は就学前後 (4~8 歳) で 9 か月集中の個別指導を実施
- ・アセスメントと 9 か月の個別学習計画を用意
- ・親子でのペアレントトレーニングや進路進学プランニングも
- ・家庭学習の支援も実施

パーソナルコースの四半期売上推移





(プログラミング教育)



・拠点数17拠点、生徒数4,356名

・新型コロナウイルスの影響により、一時的に教室生徒数が減少したが、オンラインコース開始を受けて成長性が加速

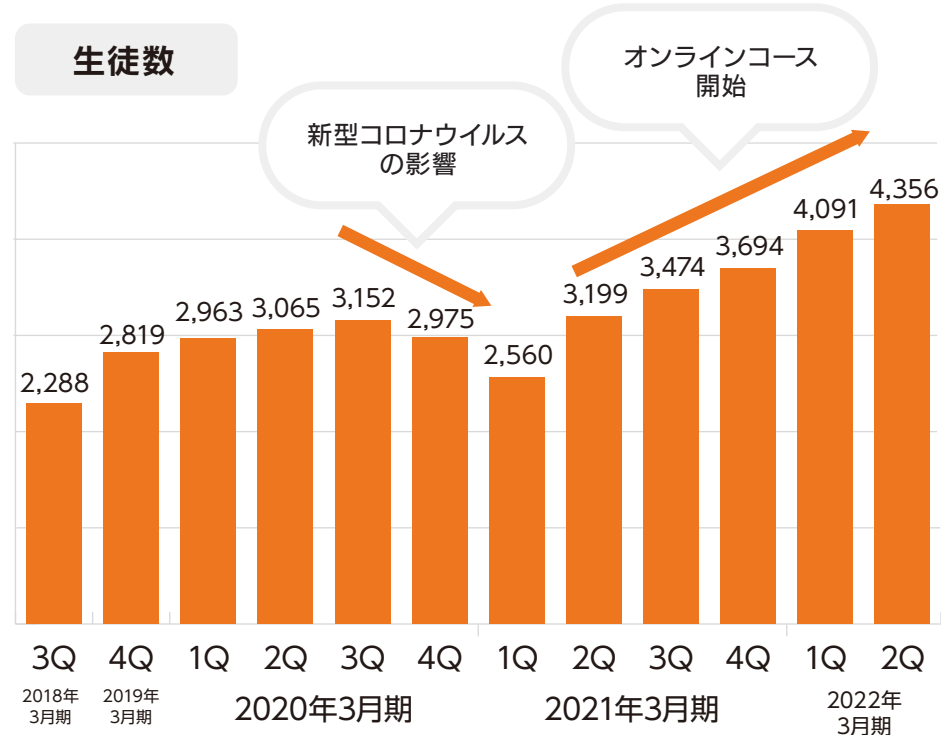
・オンラインコースが好調で、コロナ禍において黒字化を達成

オンラインコースを実施



- ・基礎を学ぶコースとエキスパートコースの2種類を用意
- ・週1~2回で1回60分、月謝は通塾コースと同程度

生徒数





(家族向けサービス)



・新規相談世帯数は引き続き成長トレンド

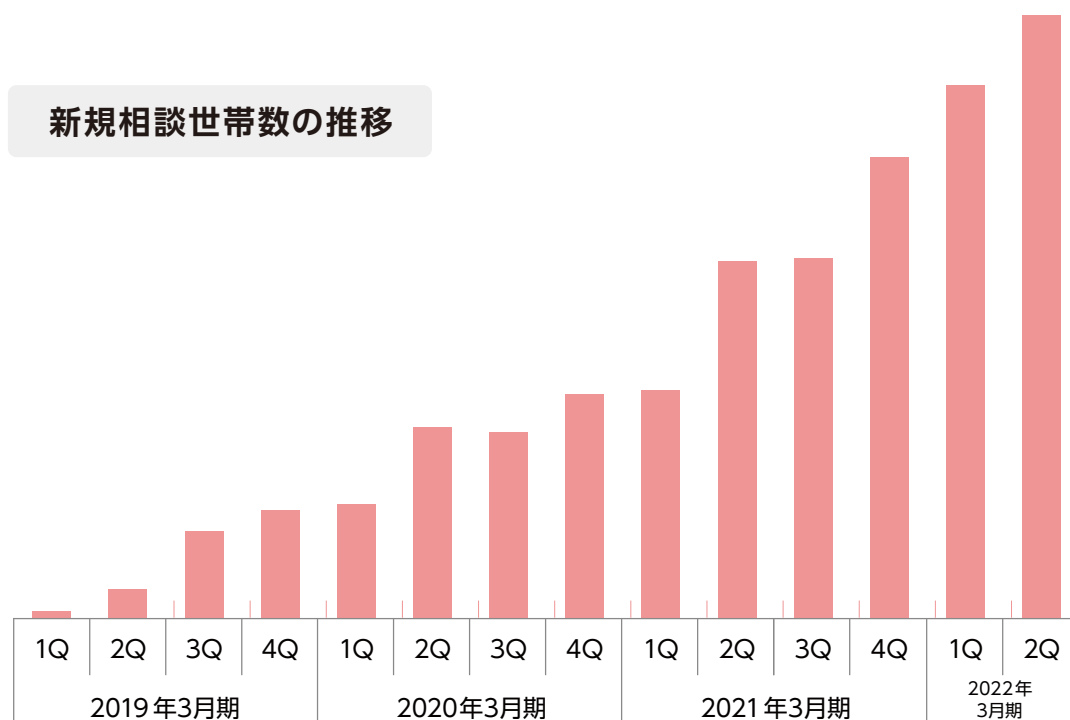
・専門的テーマで全国を対象に勉強会を開催

サービスエリアの拡大

- ・多様なテーマに対応した講師陣による勉強会
- ・ご家庭の様々な悩みに寄り添った個別相談を実施



新規相談世帯数の推移

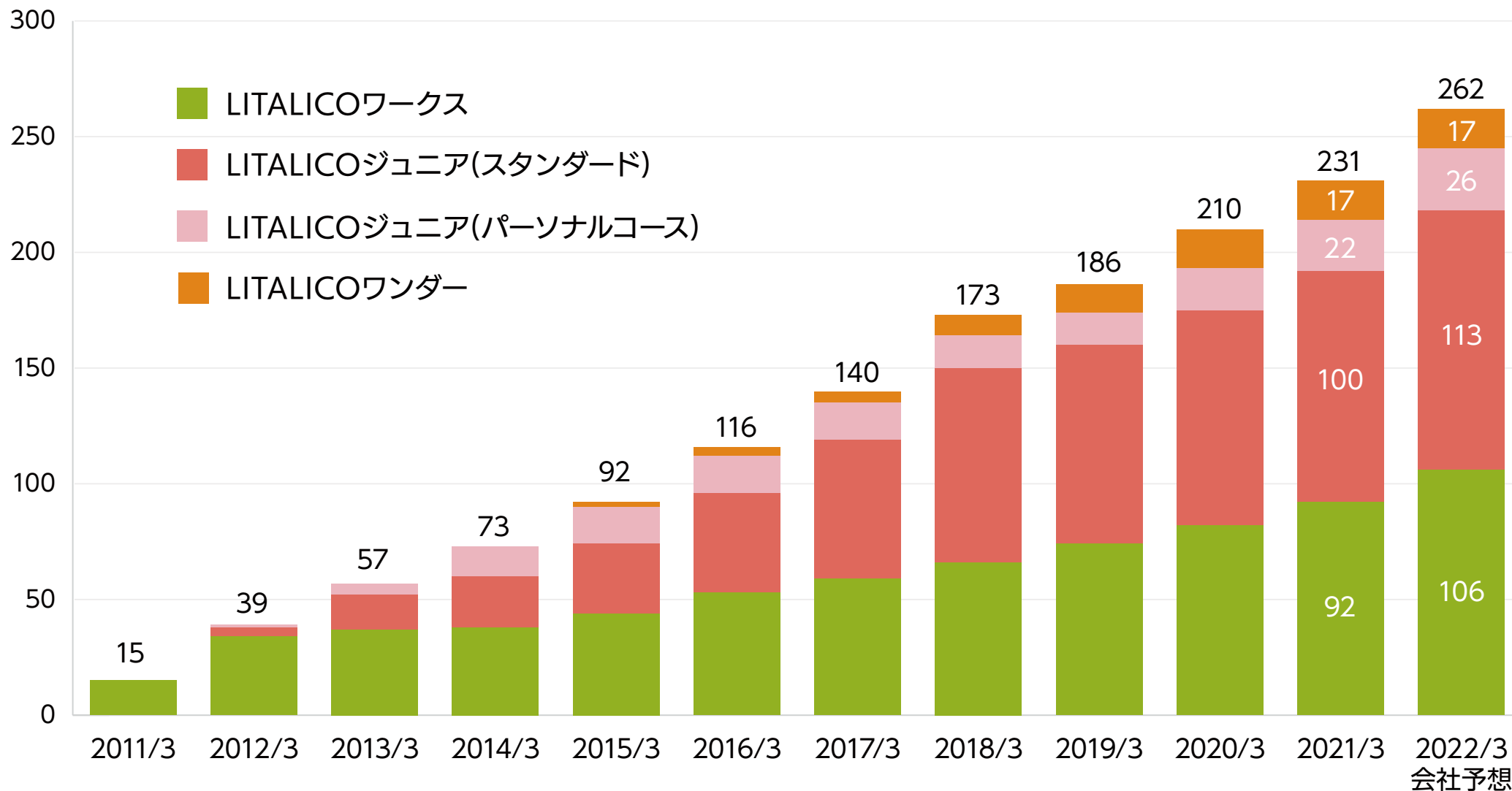


6. 参考資料

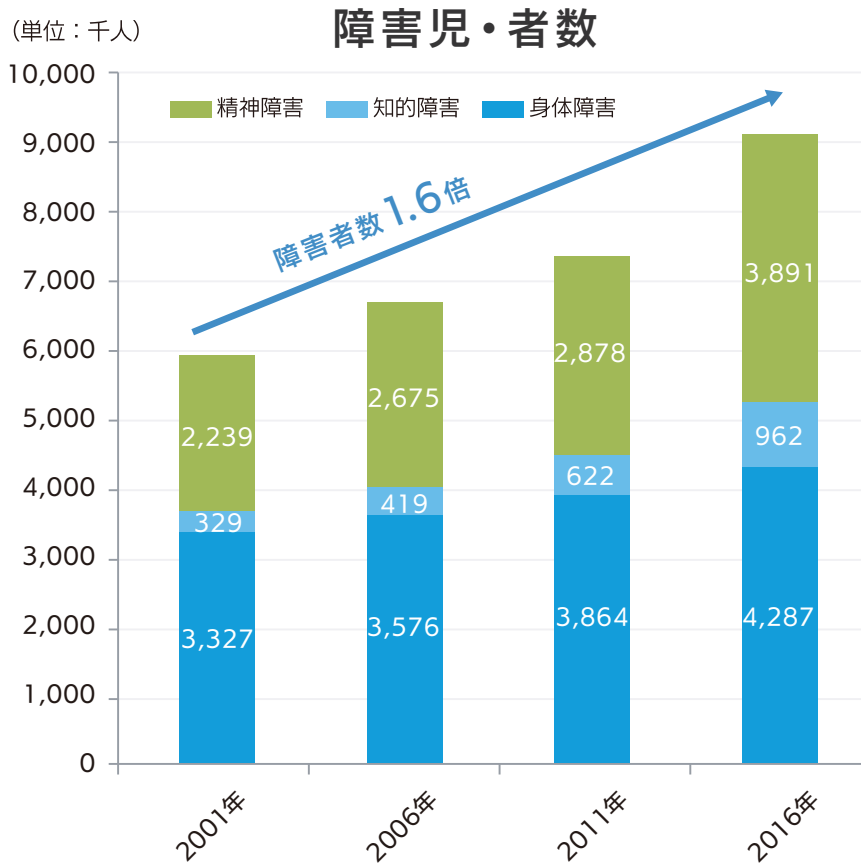
Appendix



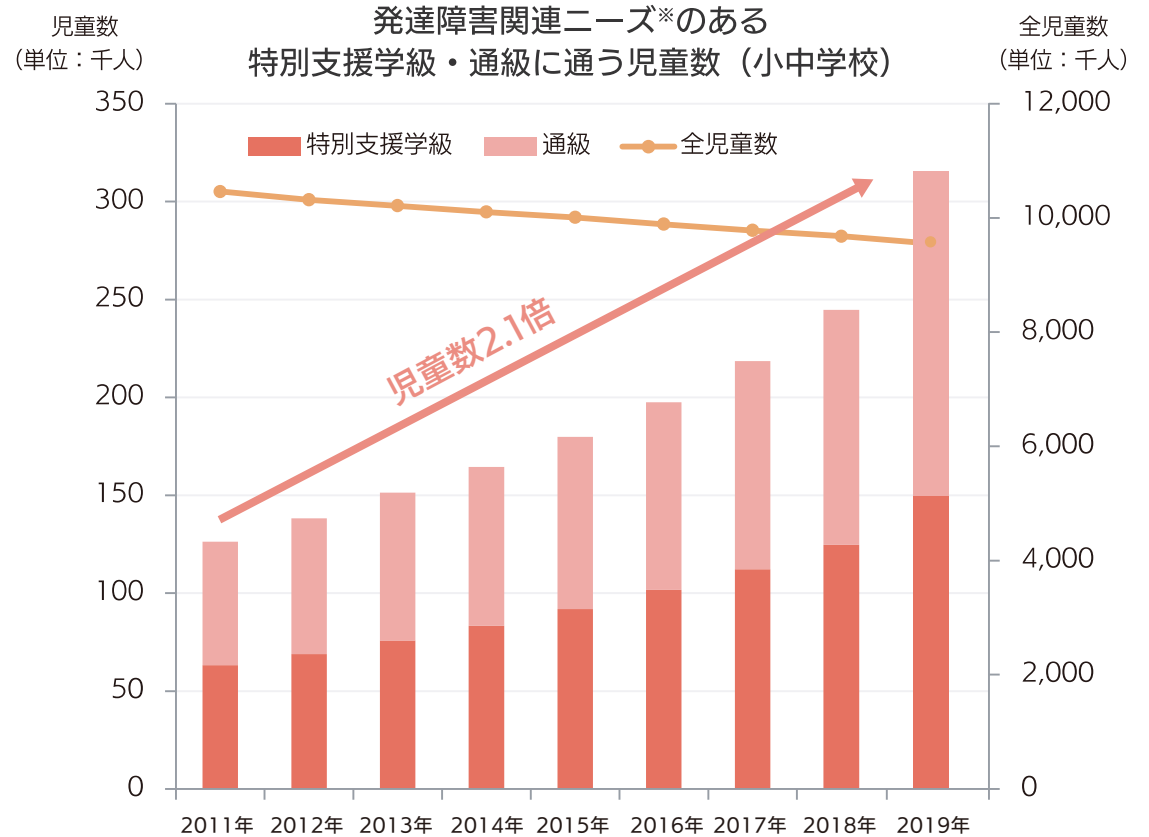
・2022年3月期に全262拠点を予定



・障害者数は増加傾向、また特別支援学級や通級に通う児童数も増加

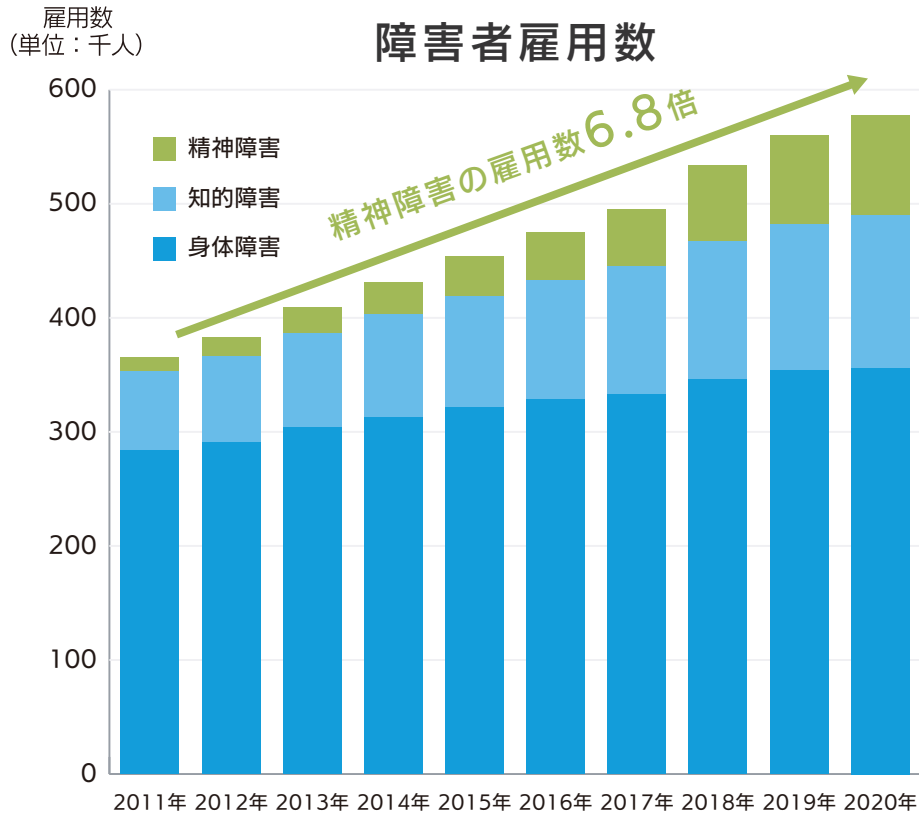


出典：内閣府「障害者白書」

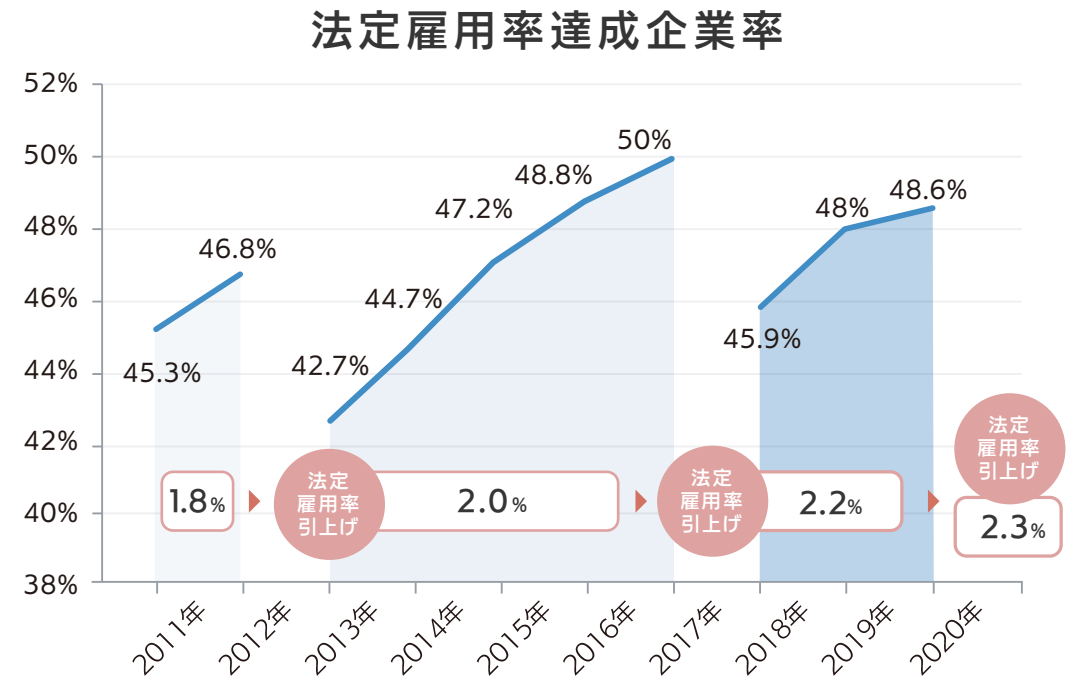


通級指導：障害のある生徒が通常学級に在籍しながら必要に応じて別室などで授業を受けること
 「注意欠陥多動性障害、学習障害、自閉症、情緒障害、言語障害」を「発達障害関連の教育ニーズがある」とした
 出典：文部科学省「学校基本調査」「特別支援教育資料」

・障害者雇用数は増加傾向、法定雇用率は2.3%へ

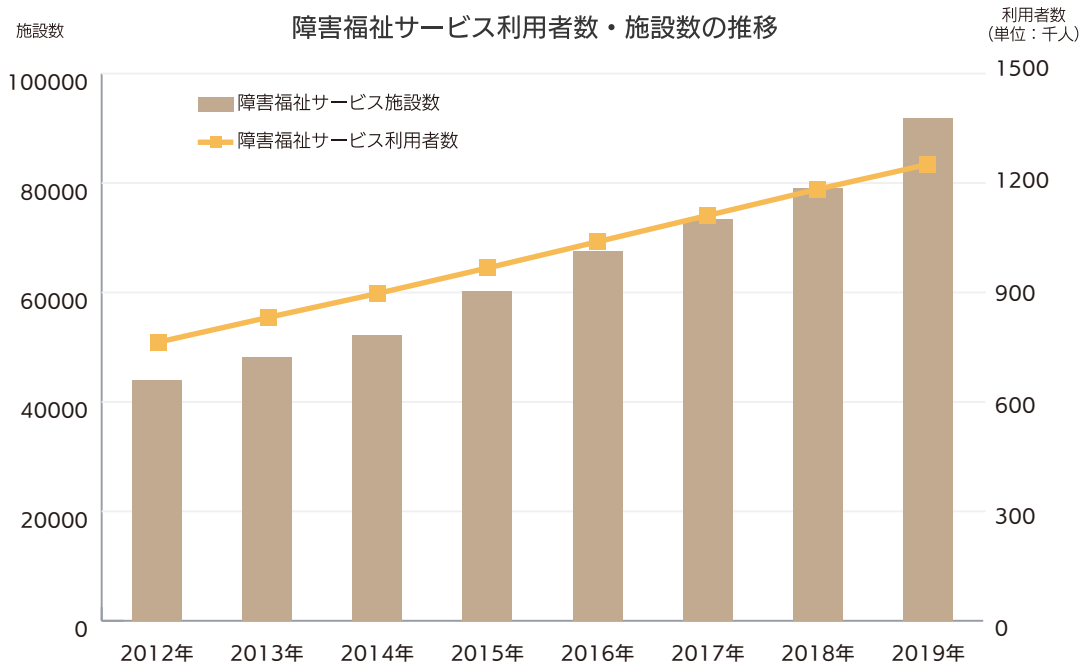


出典：内閣府「障害者白書」

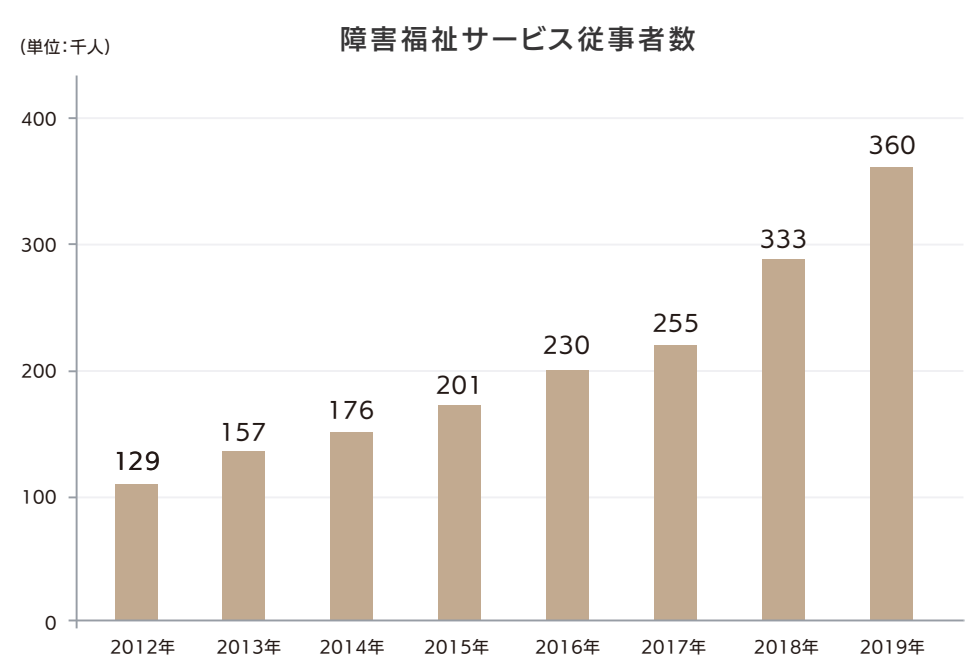


出典：厚生労働省「障害者雇用状況の集計結果」

・福祉施設数、従事者数ともに増加傾向

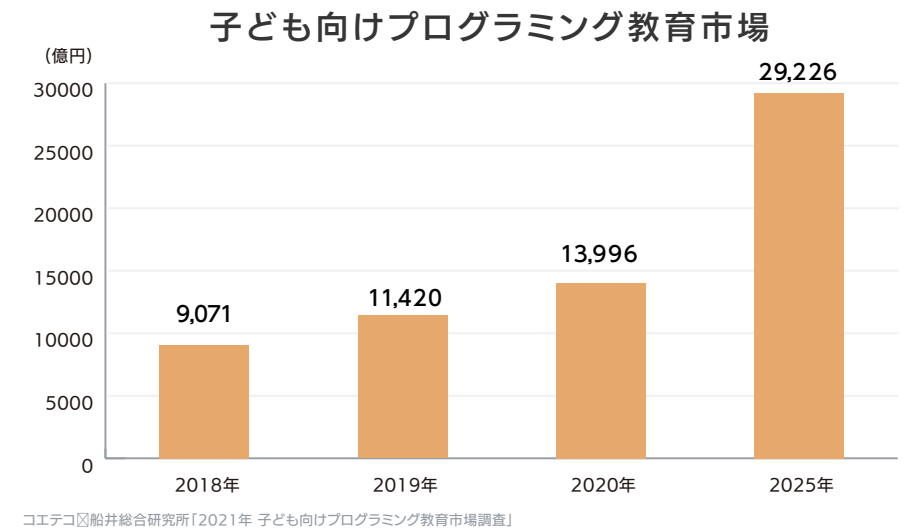
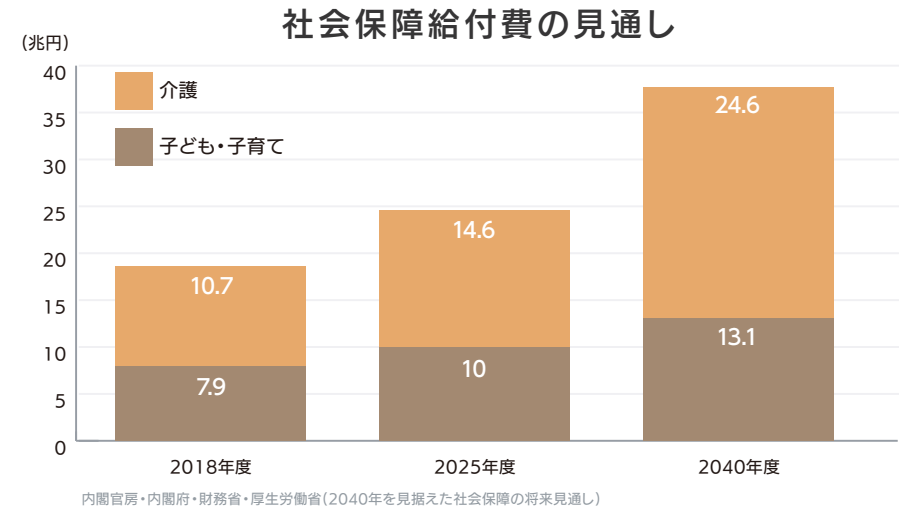
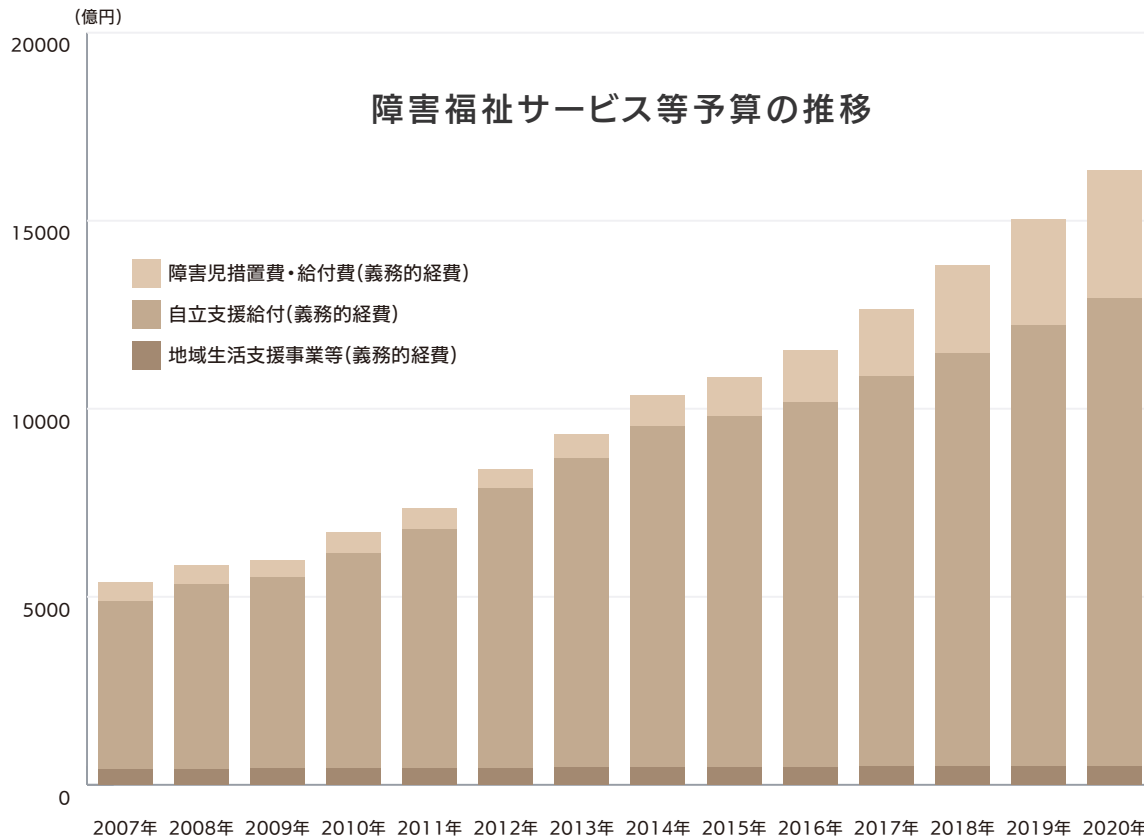


出典：厚生労働省「社会福祉施設等調査」、国民健康保険団体連合会

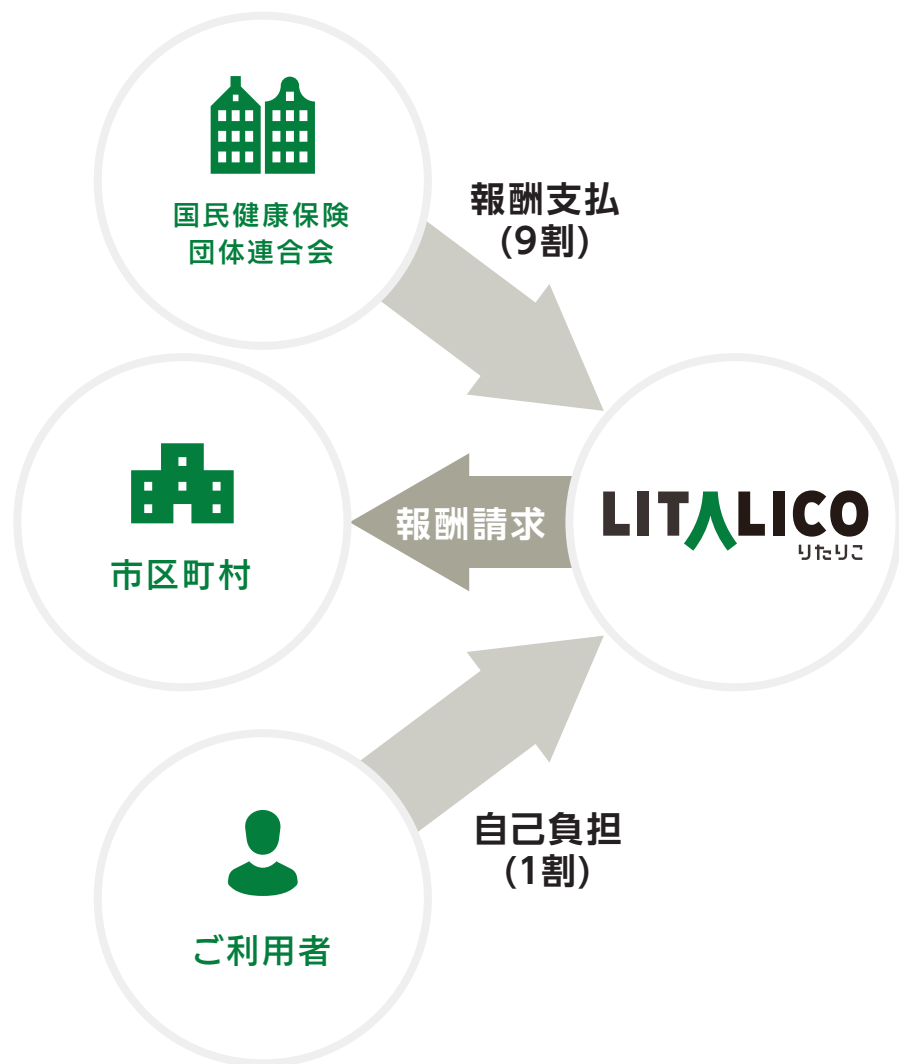


出典：厚生労働省「社会福祉施設等調査」

・障害福祉サービス及び近接業界(医療、介護等)の市場規模は年々増加している



・1回利用ごとの単価が設定されており、1割が自己負担、残りの9割が公費負担となっている。



LITALICOワークスの報酬単価

- 就労移行支援事業**

利用者1名あたり。定員20名
 1年目：約8,100円/回
 2年目：約8,100円～9,400円/回
 3年目：約11,000円/回
 ※定着者実績により年度ごとに報酬単価が変動
- 就労定着支援事業**

利用者1名あたり。定員定めなし
 約20,000円～30,000円/月

LITALICOジュニアの報酬単価

- 児童発達支援事業**

利用者1名あたり、定員10名
 約15,000円/回
 ※有資格者の配置状況により月次で報酬単価が変動
- 放課後等デイサービス**

利用者1名あたり、定員10名
 平日：約9,800円/回
 休日：約11,000円/回
 ※有資格者の配置状況により月次で報酬単価が変動
- 保育所等訪問支援事業**

利用者1名あたり、定員定めなし
 約20,000円/回
 ※有資格者の配置状況により月次で報酬単価が変動

※仕組みをご理解いただくため、数字は概算値を使用

就労移行支援事業の報酬単価

前年度及び前々年度の就職後6か月以上
定着者数に応じて決定

就労定着率	基本報酬
5割以上	1,128
4割以上5割未満	959
3割以上4割未満	820

児童発達支援事業の報酬単価

有資格者を追加で配置することで加算を算定

個別サポート加算(100~125)
専門的支援加算(123~187)
児童指導員等加配加算(90~187)
基本報酬(885)

就労定着支援の報酬単価

定着支援利用者の就労定着率に応じて決定

就労定着率	基本報酬
9割5分以上	3,449
9割以上9割5分未満	3,285
8割以上9割未満	2,710
7割以上8割未満	2,176
5割以上7割未満	1,642

放課後等デイサービスの報酬単価

有資格者を追加で配置することで加算を算定

個別サポート加算(100~125)
専門的支援加算(187)
児童指導員等加配加算(90~187)
基本報酬(平日604、休日721)

※1単位=10円

LITALICO ワークスを通じて就職された人数

- ー 2022年3月期：796名、累計10,904
- ー 入社後6ヶ月の定着率：88.5%

LITALICO ジュニアの利用者数

- ー 2021年6月時点：7,408名

LITALICO ワンダーの利用者数

- ー 2021年6月時点：4,356名

女性従業員比率

- ー 全社：65.4%
- ー 管理職 / 責任者：50.2%
(サービス管理責任者及び児童発達管理責任者を含む)
- ー 新卒入社従業員：78.4%

研修機会の提供、スキルアップ機会の提供あり

多様性を重視するため、家族構成等本人事情に起因する手当を廃止

リモートワークにおける諸経費の補助、手当あり

外部機関からの評価

MSCI ESG 格付けの AA を獲得。



As of 2021, LITALICO Inc. received an MSCI ESG Rating of AA.

THE USE BY LITALICO Inc. OF ANY MSCI ESG RESEARCH LLC OR ITS AFFILIATES ("MSCI") DATA, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT, RECOMMENDATION, OR PROMOTION OF LITALICO Inc. BY MSCI. MSCI SERVICES AND DATA ARE THE PROPERTY OF MSCI OR ITS INFORMATION PROVIDERS, AND ARE PROVIDED 'AS-IS' AND WITHOUT WARRANTY. MSCI NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI.



—— 障害のない社会をつくる

株式会社 LITALICO

〒153-0051 東京都目黒区上目黒 2-1-1 中目黒 GTタワー

TEL : 03-5704-7355 / FAX: 03-5704-7356

URL: <http://litalico.co.jp>



©2021 LITALICO Inc.